

# 定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和2年3月11日（水）に開催されました。

## 1 決裁事項

- ・ 事務代行規程の一部改正について
- ・ 業務委託契約について
- ・ 公益財団法人暴力団壊滅秋田県民会議の住所地変更について
- ・ 秋田県公安委員会規則の一部改正について
- ・ 運転免許の取消処分について

## 2 報告事項

### (1) 令和2年2月中の「苦情」の取扱いについて

県警察から、令和2年2月中の「苦情」の取扱いに関する報告があった。

苦情受理件数は5件で、警察宛てであった。

苦情の内容は、「職務質問に関するもの」1件、「交通指導取締りに関するもの」1件、「交通捜査に関するもの」1件、「パトカーの走行に関するもの」1件、「窓口対応に関するもの」1件であるとのことであった。

委員から、『一般市民は、制服を着ている警察官に威圧を感じることもあるため、一層丁寧な言動・行動をとっていただきたい。』との発言があった。

### (2) 令和元年中の年次休暇取得状況について

県警察から、令和元年中の年次休暇取得状況に関する報告があった。

令和元年中の、一人当たりの年次休暇取得日数は10.7日で、前年比0.1日増加した。

警務課長通知を発出するなど、計画的な年次休暇取得を促進した結果、前年より取得日数が増加した。

引き続き、計画的な業務の推進、「月一年休」の取得定着化、時間単位の休暇取得を推進し、休暇を取得しやすい勤務環境の整備に努めるとのことであった。

委員から、『部署によって事情は違うと思うが、是非、休暇を取得しやすい環境を整えていただきたい。』との発言があった。

(3) 令和2年2月中の交通事故発生状況について（概数）

県警察から、令和2年2月中の交通事故発生状況に関する報告があった。

2月中の交通事故発生状況は、発生件数121件、死者数は5人、負傷者数145人と、前年同期より発生件数は12件、負傷者数は7人減少したが、死者は5人増加したとのことであった。

委員から、『事故防止には、いろいろな方々の協力をいただいているが、やはり高齢者対策が重要である。粘り強く対策を進めていくしかない。運転者、歩行者合わせての注意喚起をお願いする。』との発言があった。